



2025年4月1日

各 位

会社名 株式会社イントランス
代表者名 代表取締役社長 何 同 璽
(コード番号 3237 東証グロース)
問合せ先 管理部部長 北川 雅章
(TEL 03-6803-8100)

資金使途の変更に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2023年4月10日付「第三者割当による第1回無担保転換社債型新株予約権付社債及び第8回新株予約権の発行に関するお知らせ」にて公表しました調達資金（以下、「本資金調達」といいます。）の使途について、下記のとおり一部変更することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 変更の理由

当社は、創業からの主事業である不動産事業を安定収益とし、ホテル運営事業を成長させることで、グループ全体の企業価値向上を目指しており、これらの実現のため、「運転資金」の他、「新規ホテル運営における投資資金」及び「ホテル関連ファンドにおける投資資金」を主な使途として上記のとおり本資金調達を行いました。

2. 変更の内容

本資金調達の内容は以下のとおりとなります。

<調達又は調達予定の資金の額>

① 第1回新株予約権付社債の発行による調達額	300百万円	(調達済)
② 第8回新株予約権の発行及び行使による調達額	300百万円	(調達済)
合 計	600百万円	

注) 第8回新株予約権の発行価額として4百万円が別途払い込まれておりますが、これらは本資金調達における発行諸費用として消費しております。

また、本資金調達の内容及び資金使途の変更内容は以下のとおりであります。(変更箇所は下線で示しております。)

【変更前】

＜第1回新株予約権付社債の発行により調達する資金の具体的な用途＞

具体的な用途	金額 (百万円)	支出予定時期
① 運転資金（手元流動性の確保のための資金）	150	2023年5月～2024年3月
② 新規ホテル運営における投資資金	100	2023年5月～2025年3月
③ 販売用不動産（小規模宿泊施設）	50	2023年5月～2025年3月

＜第8回新株予約権の発行により調達する資金の具体的な用途＞

具体的な用途	金額 (百万円)	支出予定時期
① 運転資金（手元流動性の確保のための資金）	二	二
② 新規ホテル運営における投資資金	50	2023年5月～2024年9月
③ 自社株価予約取引の申込金（注）	250	2024年5月

注）「③ 自社株価予約取引の申込金」につきましては、預け金となりますので、本取引の終了（約1年間を想定しています。）により回収し、「② 新規ホテル運営における投資資金」へ充当いたします。
また、本取引の申込金の額に変動が生じた際は、自己資本より充当するため、調達資金の用途を新たに変更する予定はございません。

【変更後】

＜第1回新株予約権付社債の発行により調達する資金の具体的な用途＞

具体的な用途	金額 (百万円)	支出予定時期
① 運転資金（手元流動性の確保のための資金）	150	2023年5月～2024年3月
② 新規ホテル運営における投資資金	100	2023年5月～2026年3月
③ 販売用不動産（小規模宿泊施設）	50	2023年5月～2026年3月

＜第8回新株予約権の発行により調達する資金の具体的な用途＞

具体的な用途	金額 (百万円)	支出予定時期
① 運転資金（手元流動性の確保のための資金）	80	2024年4月～2024年3月
② 新規ホテル運営における投資資金	二	二
③ 自社株価予約取引の申込金（注）	220	2024年5月

注）「③ 自社株価予約取引の申込金」につきましては、預け金となりますので、本取引の終了（約1年間を想定しています。）により回収し、「① 運転資金」へ充当いたします。

3. 今後の見通し

今回の資金用途変更による当社グループの当期の連結業績に与える影響は軽微と考えておりますが、今後の業績に与える影響について開示すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以上